

第17回あきたエコ&リサイクルフェスティバル報告書

秋田の豊かな自然や省エネ・新エネ・3Rなどに関する情報発信を通じ、環境を大切にする気持ちを育て、おとなも子どもも一緒に楽しみながら「環境」について学習できる場を提供することを目的として、県民、民間団体、NPO法人等と連携し、開催している「あきたエコ&リサイクルフェスティバル」に参画しました。

【概要】

- 1 開催日時 平成29年10月7日(土)、8日(日) 10:00~16:00
- 2 開催場所 秋田駅前アゴラ広場、買物広場大屋根下
- 3 主催 あきたエコ&リサイクルフェスティバル実行委員会
秋田県、秋田市、NPO法人環境あきた県民フォーラム、(一財)秋田鋳業会、(一社)秋田県産業廃棄物協会、(公社)食品容器環境美化協会、県内大学
- 4 来場者 約24,000人(7日 約10,000人、8日 約14,000人)
- 5 協賛企業・団体数 42
- 6 出展企業・団体数 44
- 7 開会コンセプト『賢く選べば、エコはもっとおもしろい!!』
- 8 主なステージイベント
 - ・1日目 環境大賞表彰式、すずきまどかサイエンスショー、ちえすお笑いライブ等
 - ・2日目 超神ネイガーショー、ケース&マサライブ、エコクッキング等



【産廃協会ブース出展】

平成29年10月7日(土)、8日(日)に秋田駅前アゴラ広場、買物広場大屋根下で開催され、当協会青年部が主体となり今年も出展しました。

当ブースでは、「廃棄物の不法投棄防止活動(クリーンアップ)のパネル展示」で協会の取り組みを紹介したほか、今回のエコフェス開催月が10月上旬ということもあり、平成25年から継続していたエアロバイク型発電機による「人力発電かき氷づくり」を取り止め、エコフェス開会コンセプトの「エコはもっとおもしろい!」と「運動の秋」を意識した「人力発電ガチャガチャ」で、大人も子供も楽しむことのできる～さんぱいくじ引き～を実施しました。



「自転車こいでガチャガチャ回し！景品当てて家族みんなで運動をしよう！」をテーマに、何が当たるかはあなたの運と体力しだい！ということで、景品を5種類準備。

- 1等 4本 (リユース) 折りたたみ自転車
- 2等 8本 キックボード
- 3等 12本 万歩計
- 4等 100本 コベルコ建機オリジナルグッズ
- 5等 300本 さんばい軍手



合計424本の景品は、7日の雨天も影響してか「完売御礼」とはいきませんでした。参加者からは「毎年協会のブース目当てに来ています！次回も楽しみにしています。」との嬉しいコメントがよせられました。

【当選者の方々と記念撮影&ブースの様子】



当協会ブースの来場者は2日間で400人を超え、家族連れや学生など幅広い年齢の方がお立ち寄り下さいました。当日、ご来場下さった皆様、ありがとうございました。

今回で5回目となる産廃協会人力発電ブースですが、主催する県が行った来場者アンケートの「一番印象に残ったイベント・展示」で今年度も1位に選ばれ、5年連続のトップと高評価をいただいております。

秋田県産業廃棄物協会は、環境保全に貢献する団体として、今後とも環境教育活動に積極的に取り組んでまいります。